



島々の話題 ISLANDS' TOPICS

7/10

弓削高等学校 地区清掃



7月10日、弓削高等学校の生徒の皆さんによる、毎年恒例の地域の清掃が行われました。今年は、松原海水浴場29名、海光園12名、岩城港10名の合計51名が参加し、松原海水浴場、岩城港はゴミ拾いを、海光園は施設の窓拭きや庭の草引きを行いました。
当日は天気も良く、きつい日差しの中、生徒の皆さんは、頑張っ

7月14日、松原海水浴場において、海開きイベントが開催されました。今年は、「魚釣り大会」が開催され、「上島町内ならどこで釣っても可」のルールのもと、町内外から37チーム、134名が参加し、キス5匹の総重量を競いました。参加者の方々は、釣ってきたキスをその場でフライにしてもらい、参加賞の弓削島産イノシシ肉と岩城島産レモンポークと一緒に食べることでしました。
また、バザー会場では、キャンプや海水浴を楽しむに來られた方も多く、大変賑わいました。

7/14

松原海水浴場 海開きイベント



優勝は、上島町の「ISOTYOKI」



7/21

第1回 「かみじま てしごと市」

7月21日、弓削港のひだまり公園において、第1回「かみじま てしごと市」が開催されました。
このてしごと市は、手づくりの物づくりの魅力を伝えようと島おこし協力隊が企画したもので、第1回では、上島町および近隣の地域で、手作りの物づくりをされている16組のグループが自慢の品々を出品しました。
出品物には、体にやさしい食べ物として、お菓子やケーキ・お惣菜、そして夏の定番のかき氷が、アート&クラフトからは陶器や竹細工等の小物が出品されました。
おいしいもの、かわいいもの、楽しいものがいっぱいある会場には、たくさんの方が訪れ、買い物を楽しんでいました。
次回のてしごと市は、11月開催予定です。（次回の詳細は、HP、町内掲示板などでお知らせいたします。）



7/24

《弓削》 上弓削地区 精霊流し



7月24日、上弓削港周辺において、精霊流しが行われました。
この行事は、上弓削地区伝統行事として毎年地蔵盆の日に行われており、子どもからお年寄りまで、たくさんの人たちが参加していました。
住職の読経が終わると精霊船「極楽丸」を先頭に灯ろうが次々と海に流されて行きました。

7/21~24

こどもミニ島体験キャンプ2013

7月21日から24日までの4日間、弓削島、佐島、高井神島の3島を巡る「こどもミニ島体験キャンプ」が開催されました。このミニ島体験キャンプは、都会と地元の子どもが、上島の自然の中で地域の方々との交流や仲間同士での助け合いの中から、自立した精神を養うことを目的として、今回で7回目の開催となりました。今回参加した子どもたちは、上島町から15名、群馬県、広島県、香川県、福岡県など町外の子どもたち17名、総勢32名で、小学校3年生から中学校2年生までの参加がありました。

初日には、結団式や佐島での海水浴などが行われ、2日目、3日目には、高井神島、佐島にて釣り、漁場めぐり、地引網体験を行い、漁協青年部や婦人会のみなさんの協力をいただきながら、島の暮らしを体験しました。

最終日には、仲間とのはがき交換や解散式が行われました。わずか4日間ですが、子どもたちは、島の自然に触れて強くたくましくなっていました。



竹のはしづくり



漁場めぐり



地引き網体験



8/2

公用車に 超小型電気自動車を導入

8月2日、生名保健センターにおいて、超小型電気自動車の納車式が行われました。

これは、平成24年度超小型モビリティ導入促進事業補助対象事業者（超小型モビリティの特性・魅力を引出し、かつ創意工夫にあふれる優れた取組を行う者）に、上島町が認定されたことを受け、エネルギー対策、地球温暖化防止を目的として、超小型電気自動車を導入したものです。今回導入されたのは、トヨタ車体株式会社のコムス3台で、1充電走行距離は市街地走行で約50キロ、充電時間は約6時間です。

今後は、弓削・生名・岩城保健センターに1台ずつ配備され、保健活動車として利用されます。



納車式



今回導入されたコムス

8/3

ヨットミーティング (体験乗船会)

8月3日、弓削島周辺において、ヨットミーティング（体験乗船会）が開催されました。これは、ゆげ海の駅を利用しているヨット愛好家と住民の交流を図るもので、当日は15艇のヨットが参加し、町内外の約60人がクルージングを楽しみ、ヨット愛好家の方々と住民の方々が交流を深めました。

8/4
《弓削》

第16回ゆげシーサイドフェスティバル

8月4日、松原海水浴場において、上島町商工会弓削青年部主催による第16回ゆげシーサイドフェスティバルが行われました。今年も町内を始め、県内は松山市、西条市、新居浜市、四国中央市、今治市から、県外は広島県から合計59チーム、295人が参加しました。レースは、海苔養殖で使用する作業船通称「さんま船」を使用し、4人1組で海に浮いたタルを折り返してタイムを競います。参加した各チームは瀬戸内最強小学生を目指し、白熱したレースを繰り広げていました。なお、今年の瀬戸内最強小学生は、上島町の「AKB」チームでした。



8/3

第28回かみじまふるさと夜市

8月3日、弓削港のひだまり公園周辺において、第28回かみじまふるさと夜市が開催されました。オープニングイベントでは、島本陣岩城太鼓の和太鼓演奏と生名地区の小学生、中学生による書道パフォーマンスで会場を盛り上げ、かみじまふるさと夜市がスタートしました。まず、かみじまふるさと夜市実行委員会及び来賓による餅まきが行われ、続いてひだまり公園のメインステージでは、リズム体操、弓削空手道演舞、お笑いコンビ2丁拳銃による漫才、大抽選会が行われました。会場には、町内の各種団体などによる特色を活かした出店が立ち並び、町内の方や帰省客など約3,600人のお客さんが訪れ大変賑わっていました。そして最後は、夜市を締めくくる1,300発の花火が打ち上げられ、間近に見る迫力満点の豪華な花火に会場は大変な盛り上がりでした。



生名地区の小・中学生による書道パフォーマンス



大抽選会



8/3

《弓削》

弓削招待
サッカー大会

8月3日、弓削小・中学校グラウンドにおいて、弓削サッカースポーツ少年団主催による第35回弓削招待サッカー大会が開催されました。今年は西条市・今治市・松山市・尾道市からの参加があり、10チームが2ブロックに分かれての予選リーグ、順位決定戦により優勝を争い、熱戦が繰り広げられました。暑い中、どのチームの子供たちも一生懸命ボールを追いかけて、白熱した試合が繰り広げられました。

8/7

第1回上島町児童・生徒会議（上島町子どもサミット）の開催

8月7日、午後2時からせとうち交流館多目的ホールにおいて、上島町の全小中学校児童会及び生徒会の代表者が一堂に会して「第1回上島町児童・生徒会議（上島町子どもサミット）」が開催されました。この会議が開催されるのは、上島町児童会・生徒会の歴史上初めてのことでした。この会議では「上島町児童・生徒会議（上島町子どもサミット）」いじめ撲滅アピール宣言を決めよう」を議題として、協議が行われました。

上島町教育委員会では、いじめは決してあってはならないという強い気持ちをもって、いじめ撲滅という言葉を使用するとともに本会議を企画しました。大人たちもいじめ撲滅のために出来る限りのことを行いますが、あくまでもいじめの当事者は子供たちであり、いじめのことを一番知っているのは子供たちです。このような認識の元、町内全小中学校の子供たちが主体となっていじめ撲滅に向かって取り組む第一歩にしたいと考え、「子供たちの、子供たちによる、子供たちのための会議」を開催しました。

会議当日は、議長（弓削中学校生徒会長の松本大河さん、岩城中学校生徒会長の林秀吉さん）が中心となって進行を行いました。第1学期の各校でのいじめ撲滅に向けた取組の紹介や各校の「上島町児童・生徒会議（上島町子どもサミット）」いじめ撲滅アピール宣言（案）を提案後、全員で「上島町児童・生徒会議（上島町子どもサミット）」いじめ撲滅アピール宣言について真剣に討議を行いました。その結果左記の宣言が決定され、岩城中学校生徒会長の林秀吉さんの心のこもった前文読み上げの後、会場にいる全員で宣言を唱和しました。

「上島町児童・生徒会議（上島町子どもサミット）」いじめ撲滅アピール宣言

私たちは、この上島町をだれもが安心して暮らせる町にするために、次の五つのことを誓います。

- 一 思いやりの心を持ち、友だちを大切にします。
- 一 すなおに「ありがとう」と「ごめんね」を言います。
- 一 自分がされていやなことは、絶対にしません。
- 一 みんなで、注意しやすい雰囲気をつくりまします。
- 一 いじめを許さない強い心をもちまします。

私たちは、この宣言を必ず実行し、愛であふれる上島町を私たちの手で創っていきます。



8/9~10

第2回かわうそキャンプ in 高井神島

8月9日から10日までの2日間、魚島地区の高井神島において、「第2回かわうそキャンプ」が開催されました。これは、休校中の高井神小中学校を舞台に上島町の子どもたちにアートに触れる場を提供すると共に、子どもたちと高井神地区のみなさんとの交流を図ることを目的として、島おこし協力隊が企画したものです。

今年は、町内の小中学生31人が参加し、イノシシの防護柵のリメイクをテーマに、柵に取り付けるオーナメント（飾り）づくりを行いました。子どもたちは、海岸で拾った貝殻やビーチグラスを使って作品づくりに取り組みました。夕食には高井神のみなさんを迎え、子どもたちからはアロママッサージのプレゼントや踊りの披露などもあり、賑やかな時間を過ごしました。

また、弓削高校や弓削商船高等学校からは、7名の学生スタッフが参加し、キャンプの運営を積極的に手伝ってくれました。

完成した作品は、島内の2地区に設置され、無機質な柵を楽しいアート作品に変えて、2日間にわたるキャンプは無事終了しました。



子ども31名、スタッフ30名でがんばりました



完成した作品



作品づくり



高井神のみなさんへアロママッサージのプレゼント